

象牙質知覚過敏鈍麻剤

ダイアデント® 歯科用ゲル5%

DIADENT DENTAL GEL 5%
(フッ化ナトリウム製剤)

※規制区分：劇薬
貯法：冷暗所、気密容器
使用期限：3年(外箱に表示)

承認番号	22000AMX00589000
薬価収載	2008年6月
販売開始	1998年7月

【組成・性状】

〈組成〉

有効成分	1g中	添加物
フッ化ナトリウム	50mg	精製セラック、ロジン、 軽質無水ケイ酸、サッカリン、 香料、エタノール

〈製剤の性状〉

本剤は黄褐色の不透明濃稠な懸濁剤で、芳香があり、味は甘い。

【効能又は効果】

象牙質知覚過敏の抑制(知覚鈍麻)

【用法及び用量】

1. 通法により患歯を清掃する。
2. 簡易防湿を施し、綿花で清拭する。
3. 本剤の適量を取り、スパーテル等で患部を被覆するように塗布、成形し、綿球又はスプレーで水を撒布し、更に洗口させる。
4. 4～6時間以上は付着させるようにする。

〔ダイアデント歯科用ゲル5%の一般的使用方法〕

1. 患歯を清拭し、綿花で軽く拭いた後、本剤をスパチュラ様のもので局所を覆うように貼付する。その上から水を含んだ小綿球等で水を滴加し、本剤の表面を固化する。必要があれば更にスパチュラ様のもので形を整える。また、歯顎部部位に貼付の場合は、最後に頬面から軽くさすって整形するのでも方法である。
2. 本剤は知覚過敏が抑制されるまで数回にわたって貼付する。
3. 本剤貼付後は、なるべく4～6時間程度歯牙に保持するようにし、貼付時間中は食物等の摂取を控える。舌による物理的剥離を避けるように努めること。
4. 本剤の剥離片は吐き出すようにする。

【使用上の注意】

適用上の注意

- (1) のみ込まないように注意させること。
- (2) 歯ブラシその他で本剤を取り除くときには、その残片を吐き出すように注意させること。
- (3) 本剤塗布後4～6時間は歯牙に付着させるために、その間は食物等固形物の摂取やブラッシング、舌による物理的剥離を避けるように注意させること。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：フッ化ナトリウム (Sodium Fluoride)

分子式：NaF

分子量：41.99

性状：白色結晶性の粉末で、においはない。

水にやや溶けやすく、エタノールにほとんど溶けない。

【取扱い上の注意】

使用後はチューブの口を固くしめて保管すること。

【包装】

3g

※※【製品情報お問い合わせ先】

昭和薬品化工株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目17番11号

TEL：0120-648-914

FAX：03-5579-9592